

高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ2025 三重県 大会要項

1 主 旨

三重県のユース年代において、長期にわたるリーグを通して、選手の育成及び指導者のレベルアップを目指す。

2 名 称

高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ2025 三重県(1部2部3部4部)

3 主 催

一般社団法人三重県サッカー協会

4 主 管

一般社団法人三重県サッカー協会2種委員会、各リーグ実行委員会

5 大会期間

【1部リーグ】 2025年 4月～12月
【2部リーグ】 2025年 4月～12月
【3部リーグ】 2025年 4月～9月
【4部リーグ】 2025年 6月～9月
【チャンピオンシップ】 チャンピオンシップは、1部、2部リーグの終了時期に関係なく3部、4部リーグが終了次第早い段階で行う。
※日程については、各リーグの実行委員会において調整可能とする。

6 大会会場

四日市市中央フットボール場、松阪市総合運動公園、伊勢フットボールヴィレッジ、県内高校グラウンド他

7 大会参加資格

- (1)(公財)日本サッカー協会に2種登録した加盟チームもしくは準加盟チームであること。
- (2)高体連加盟チームに関しては高体連主催大会の規定に準じ、2006年4月2日以降に生まれた者とする。
ただし、同一学年での出場は1回限りとする。なお、出場とは、大会参加申込や試合のエントリーではなく、実際の試合出場を指す。
- (3)常時引率責任者がいること。
- (4)4級以上の審判員がいること。または4級以上の審判員を用意すること。

8 複数(2nd、3rd、4th)チームの参加条件

- (1)2ndまたは3rdまたは4thチームに常時、引率責任者がいること。
- (2)各リーグの試合が重なった状態であっても審判ができること。
- (3)会場確保等に対応できること。

9 大会方式

- 【1部リーグ】 ①10チームによる2回戦総当りのリーグとする。
- 【2部リーグ】 ①10チームによる2回戦総当りのリーグとする。
- 【3部リーグ】 ①1列12チームによる2並列のリーグとする。
※リーグ編成は第1回実行委員会で決定
②名称は3部A・3部Bとする。
③12チームによる1回戦総当りのリーグとする。
④1位と2位の計4チームによるチャンピオンシップを行う。
- 【4部リーグ】 ①試合数を確保し、選手の育成を目指すことを目標に、リーグ実行委員長会議において参加チーム数により並列数を決定する。また、前期・後期リーグ制の導入の検討を行い、大会方式を決定する。
②名称は4部A・4部B…とする。
③2並列となれば、1位と2位によるチャンピオンシップを行う。また、3並列となれば、1位によるチャンピオンシップを行う。ただし、並列にならない場合はチャンピオンシップを行わない。

10 競技方法

(1)競技規則

令和6年度(公財)日本サッカー協会競技規則による。

(2)順位決定

勝ち点制とする。勝…3 分…1 負…0

ただし、勝ち点が同じ場合には、下記のとおり順位を決定する。

①得失点差 ②総得点 ③当該チーム間の対戦結果 ④当該チーム間の得失点差

⑤当該チーム間の総得点 ⑥抽選

※未消化試合があった場合の順位決定は「勝ち点平均率についての申し合わせ事項」により決定する。

(3)試合時間

1部・2部90分、3部・4部80分とする。

(4)登録

①1部・2部・3部リーグの登録人数を30名までとし、各ウインドウで登録する。3部リーグの登録人数は、そのチームの最下位チームに限り、登録人数を無制限とし、各ウインドウで登録することができる。4部リーグの登録人数を無制限とし、各ウインドウで登録する。

同一選手の複数リーグを跨いだ登録はできないものとする。ただし、GKに限りブロック制度を設ける。

試合当日、登録した選手から先発選手11名と交代選手14名の最大25名をエントリーする。

1年生については入学日以降、登録枠に空きがある場合のみ追加登録できるものとする。ただし、大会期間中に登録メンバーが11名を切ったチームは、その状況に応じ、1年生に限らず随時追加登録することができるが、必ず事前に各リーグ実行委員長に連絡する。

②交代人数は試合開始前に登録した最大14名から計5名までとし、交代の際は必ず交代用紙を使用する。また、脳震盪による交代枠の規定を適応する。

③当日の試合登録は県リーグ用メンバー用紙を使用し、原則15分前までに本部(2枚)と相手チーム(1枚)へ提出。

●GKのブロック制度について

◇1部から3部リーグに所属するチームは、ブロックGKを必ず1名選出し、それ以外のGKをブロック外GKとする。

◇ブロック外GKは、チーム直下(1stチームなら2ndチームにのみ)のリーグにも登録することができる。その際、ブロック外GKをチーム直下のリーグにおいてブロックGKで登録することはできない。

◇ブロック外GKはチーム直下のリーグに出場する場合、FPとして出場することはできない。

◇ブロック外GKは、同じ試合日に出場できる機会は一度までとする。

●プリンスリーグブロック制度について

〈プリンスリーグ東海ルール〉

◇フィールドプレイヤーは13名ブロックされ、GKは1名のみブロックされる。

◇30名登録、ウインドウ3回、ブロック選手14名(内GK1名)

◇選手決定方法(初回)→チーム申請→(2回目以降)→出場試合時間

◇ブロック外選手は、チーム直下のリーグにも出場できる。

(5)選手の用具

①ユニフォームは必ず2種類用意し、持参する。(GKにおいても同じ)

原則として、対戦表左側のチームをホーム、右側のチームをアウェイとする。

②キャプテンはアームバンドを着用しなければならない。アームバンドの色や文字、デザインについては問わない。ただし、材質は柔らかく、軽い材質でできているものに限る。

※選手の用具についての詳細は「(三重県版)選手の用具に関する運用緩和について」を確認すること。

(6)試合球

①各チームに2球ずつ配給されたものを持ち寄りとする。

1部:コネクト25コンペティション 2部:ヴァンタッジオ4900 3部・4部:ペレーダ4000

(7)審判

①主審・AR・4thの4名で、試合開始前の審判打ち合わせを必ず行う。

②1部:主審は協会派遣審判とし、担当チームからAR・4thの3名を出すこと。

(ARフラッグはチーム持ち寄り) また、ARは審判服を着用すること。

③2部:担当チームから主審・AR・4thの4名を出すこと。

(ARフラッグはチーム持ち寄り) また、主審・ARは審判服を着用すること。

④3部:担当チームから主審・AR・4thの4名を出すこと。(ARフラッグはチーム持ち寄り)

また、主審・ARは審判服を着用すること。

⑤4部:担当チームから主審・AR・4thの4名を出すこと。(ARフラッグはチーム持ち寄り)

また、主審・ARは審判服を着用すること。

※各リーグをまたいで審判割当を行うことがある。

(8)選手の異動

①選手の異動はウインドウが開いた時のみ可とする。

②ウインドウを開く回数は4回とし、時期は下記の通りとする。

開幕前 ～ 4月9日(水) (1部・2部・3部のみ)

1回目 5月16日(金) ～ 5月21日(水) (4部は開幕前登録)

※1部から他リーグへ異動させた場合、その異動させた選手を2回目のウインドウで1部へ異動させることはできない。

2回目 6月8日(日) ～ 6月11日(水)

3回目 8月19日(火) ～ 8月27日(水)

4回目 11月7日(金) ～ 11月12日(水) (1部・2部リーグのみ)

③選手が本リーグ期間中に異動をした場合、当該選手は異動後から次のウインドウが開くまでは異なったチームから出場することはできない。

(9)懲罰規定

☆ 警告の累積、退場処分 等の懲戒適用については「(公)日本サッカー協会 発の『育成年代リーグ戦における懲罰適用の考え方について』2012.4.12(通達)」に沿うものとする。

【警告の累積について】

①警告の累積による公式試合の出場停止試合数は以下の通りとする。なお同一試合で2回の警告を受けて退場処分を受けた場合には、その2回の警告は累積に加算しない。

(1) 1チームの最大試合数が9試合以下のリーグの場合:

警告の累積が2回に及んだ選手は、当該リーグの次の1試合を出場停止処分とする。

(2) 1チームの最大試合数が10試合以上19試合以下のリーグの場合:

警告の累積が3回に及んだ選手は、当該リーグの次の1試合を出場停止処分とする。

(3) 各リーグにおいて警告の累積による出場停止を繰り返した場合には、2回目以降については2試合の出場停止処分とする。

②累積警告による出場停止処分については当該リーグのみで消化されるため、複数チームをリーグ戦にエントリーしていたとしても、累積警告を受けたリーグでのみ消化される。

※選手登録変更ウインドウが開いて、仮に1部リーグから2部リーグへと異動した場合でも1部リーグで受けている警告および累積警告による出場停止処分は1部リーグに残ったままとし、2部リーグでは消化できない。

※累積警告については、リーグ戦と東海プリンス参入戦および県内チャンピオンシップでは切り離して考えるため、リーグ最終節時点での累積警告については、最終節終了後消滅する。

【退場による出場停止処分】

退場による出場停止処分を受けた場合、その出場停止処分を科された当該リーグ戦(チャンピオンシップ等含む)において処分を消化する。ただし、ウインドウが開き、異なるレベルのリーグに異動した場合は、未消化の退場による出場停止処分は異動したリーグへ持っていく。また、リーグ戦の終了時によって残存した退場による出場停止処分については順次、次の公式戦に適用される。

その後の処置については本大会規律委員会(当該リーグ実行委員長、2種専門委員長、2種審判委員長、リーグ事務局)において決定する。

(10)試合中における中止・中断の決定

・試合中における中断の決定については、会場責任者の判断に委ねるものとする。その後の試合再開に関しては、各リーグ実行委員会で決定した規定に沿うものとする。

・試合中における中止の決定については、各リーグ実行委員長の判断に委ねるものとする。その後の処置は実行委員会において協議の上決定する。

①前半終了後に中止された場合は、その時点のスコアで試合成立とする。

②一方の責任により中止になった場合は、帰責事由のあるチームを不戦敗とする。

スコアに関しては1・2部は0-3とし、3・4部は0-8とする。

・雨天決行とする。ただし、朝6:00の段階で暴風警報・暴風雪警報・特別警報・地震警戒宣言が発令されている場合、競技は中止とする。その後警報・警戒宣言が解除された場合、大会役員、引率職員および関係者と開催について協議する。

11 参加費

(受益者負担の原則の下、各リーグで調整可能。ただし、2種企画役員会の承認が必要)

1部リーグ 7万円

2部リーグ 4万円

3部リーグ 2万円

4部リーグ 1万円

12 表彰

(1)表彰式を、1部・2部リーグは最終節終了時に、3部・4部はチャンピオンシップ終了時に行う。

(2)1部・2部リーグは優勝(優勝カップ、賞状)・準優勝(賞状)のチーム、得点王を表彰する。

(3)3部・4部リーグはチャンピオンシップの結果により、優勝(優勝カップ、賞状)・準優勝(賞状)・第3位(賞状)のチームを表彰する。

13 参加申込み

所定の申込用紙にて、事務局まで申し込みを行う。

申込み締め切り 1部・2部・3部リーグ 2025年2月20日(木) 締切

4部リーグ 2025年4月23日(水) 締切

*複数チーム参加申請書についても同様

大会参加申込み用紙(所属長印押印)

1部・2部・3部リーグ 2025年4月11日(金)までに各リーグ実行委員長に提出

4部リーグ 第1回4部リーグ実行委員会時に4部リーグ実行委員長に提出